はが、大き

令和3年10月1日 深谷市立幼稚園

「見る力」は、6歳くらいまでに発達すると言

われています。何らかの原因で、見る力が 発達しなくなると、本来あるべき視力よりも

低いままになったり、メガネでも視力が出な

見る力は、目から情報を取り入れ、

脳で処理することを、毎日繰り返して

育ちます。ところが、目に異常がある

と脳に情報が届かず、見る力が育ちま

せん。早く治療を始めるほど回復しや すいため、見え方の異常に気づいたら、

早めに眼科で相談しましょう。

い「弱視」になったりする場合もあります。

おいしい食べ物やスポーツ、お絵かき、読書、そしてハロウィンなど、楽し みの多い季節になりました。10月も後半には、寒い日や乾燥している日が少し ずつ増えてきます。体調に気をつけながら、思いっきり秋を楽しみましょう!

10を横にすると、眉と目に見えるので、10月10日は「目の愛護デー」で す。「愛護」とは、**この上もなく、可愛がって大切に守る**こと。子供の目を大切 に守るには、感染症や怪我だけでなく、「見え方の異常」にも注意が必要です。 この機会に異常のサインを知っておきましょう。

ぜひ、保護者の方もお子さんと一緒にご自身の目を癒し、大切に守ってあげて

ください。

早く治療するほど回復しやすい!

こんなサインに注意



頭を傾ける

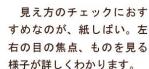


目を細める



横目で見る

正面から「見る様子」を チェックして







正しいケアで 三 を守りましょう

目は、外の世界とじかに接しているため、傷つ きやすい部位です。大切な目を守るため、正しい ケアを知っておきましょう。

病院へ

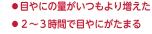
前髪はスッキリと

前髪が長いと、毛先が目に入って 目に傷をつけたり、炎症(結膜炎) を起こしたりするもとに。前髪は短 めに切りそろえるか、結んであげま しょう。



目やにはそっと、 外側に向かってふく

清潔なタオルを軽くぬらして目や にに当て、そのまま外側にふき取り ましょう。汚れが目の中に入るのを 防ぎます。乾いた目やには、ふやか してから取ってあげましょう。



目やにが多いときは

黄色や緑色の目やにが出ている

目やには自然に出るものですが、

などのときは、炎症が起こっている 可能性があります。早めに小児科か 眼科を受診しましょう。



今月のちょっと みて・みて!

不思議な【目の錯覚】のお話しです。 裏面にも錯覚の絵をいくつか載せてみました。 ぜひ、お子さんと一緒に読んで、目と脳の仕組みの 不思議を楽しんでみてくださいね!

『覚えている』と『覚ようとする』・●

た 右の図のタテとヨコの線は どっちが長いでしょう? 正解は…はかってみてね。



私たちは色や形などのまわりの情報を、目で 受けとります。そして「こんな形でこんな色」 と判断するのは、脳のしごと。この時脳は、受 け取った情報に、まわりの様子やこれまでの経 験をあわせて「見よう」とします。

脳の複雑なはたらきで、実物 とはちょっと違って「覚える」 ことがあるんですね。





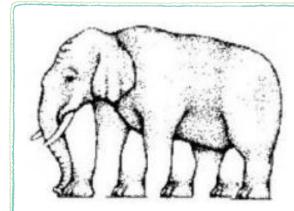
裏面へ続く



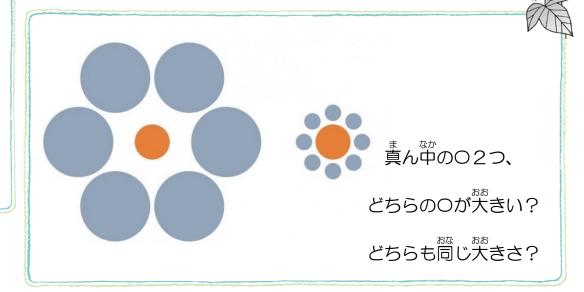


合わない





よ~く見て! ぞうさんの足、 あれ?何本?



線は書いていないのに、



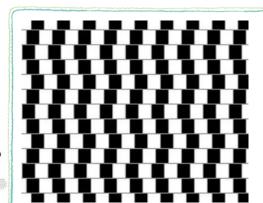
[∞]見えてくるかも!





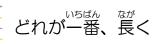






うねうね曲がった ばない 横線があるね! でも定規を [®]合わせてみると~、

あれれ?



[∞]見えるかな?

それとも全部、同じ長さ?

